

江津地域拠点工業団地の第3期造成について

1. 江津地域拠点工業団地の概要

(1) 経緯

- ・ 江の川の豊富な工業用水を活用した内陸型の工業団地として計画
- ・ 昭和55年度から第1期の造成（工業用地 21.2ha）に着手し、昭和59年度から分譲開始
- ・ 平成28年度から第2期の造成（工業用地 11.9ha）に着手し、令和3年度に完成
- ・ 令和5年度から第3期の造成に着手

(2) 分譲等の状況

- ・ 造成済面積：33.1ha、分譲済面積：21.9ha、分譲残面積：11.2ha
- ・ 11社が立地しており、造成済工業用地の分譲率は66.0%
- ・ 分譲単価：20,000 円/㎡
- ・ 現在、複数の企業と商談中
- ・ 山陰道（福光・浅利道路）が平成28年度より事業化され、工業団地入口となる浅利インターチェンジ（仮称）についても令和4年度より工事着手
- ・ インターチェンジに直結する工業団地として、物流面での利便性が更に向上

2. 第3期造成事業の概要

(1) 造成面積（工業用地）

約 12.7ha

(2) スケジュール（予定）

令和5年度 用地調査、詳細設計

※詳細設計は令和6年度も継続実施中

令和6年度 造成工事開始

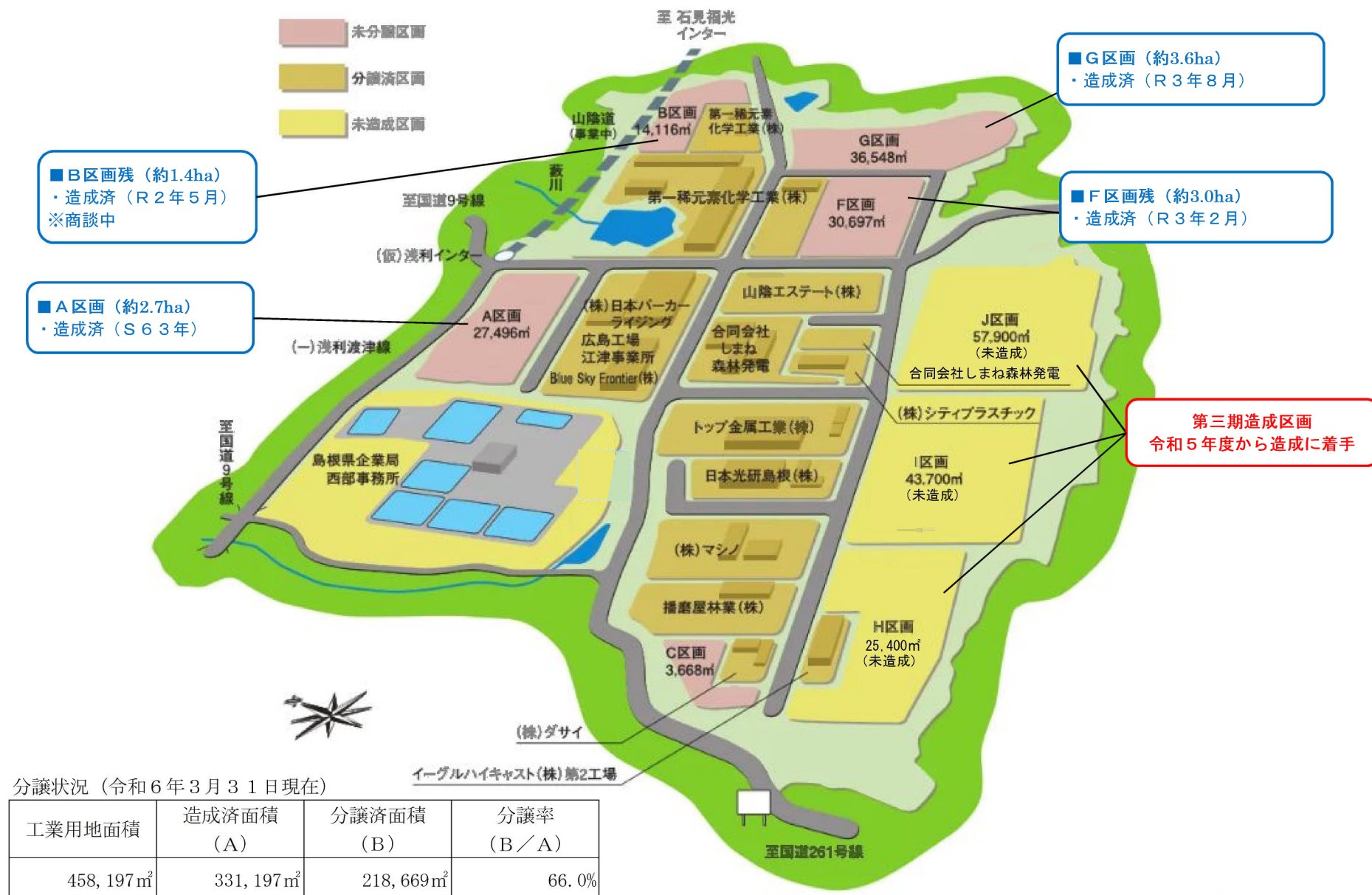
令和9年度以降 造成工事完了、分譲開始

(3) 事業費

約 2.5 億円



江津地域拠点工業団地案内図



分譲状況 (令和6年3月31日現在)

工業用地面積	造成済面積 (A)	分譲済面積 (B)	分譲率 (B/A)
458,197㎡	331,197㎡	218,669㎡	66.0%